

地域全体で家庭教育を応援しましょう

✓ 次のような家庭で、子供の学力が高い傾向があります。

《保護者の働きかけ》

- 毎日子供に朝食を食べさせている。
- 携帯電話やスマートフォンの使い方についてルールや約束をつくっている。
- テレビ・ビデオ・DVDを見たり、聞いたりする時間などのルールを決めている。
- 本や新聞を読むようにすすめている。
- 計画的に勉強するよう促している。
- 学校の出来事、友達のこと、勉強や成績、将来や進路、地域や社会の出来事やニュースなど、会話が深い。
- 努力することの大切さを伝えている。
- 最後までやり抜くことの大切さを伝えている。

《保護者の教育意識や諸活動への参加》

- 自分の考えをしっかりと伝えられるようになることを重視している。
- 地域や社会に貢献する等人の役に立つ人間になることを重視している。
- 保護者自身がPTA活動や保護者会などへ参加している。
- 将来、子供に留学をしてほしいと思っている。
- 外国語や外国の文化に触れるよう意識している。

「平成29年度全国学力・学習状況調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究」より

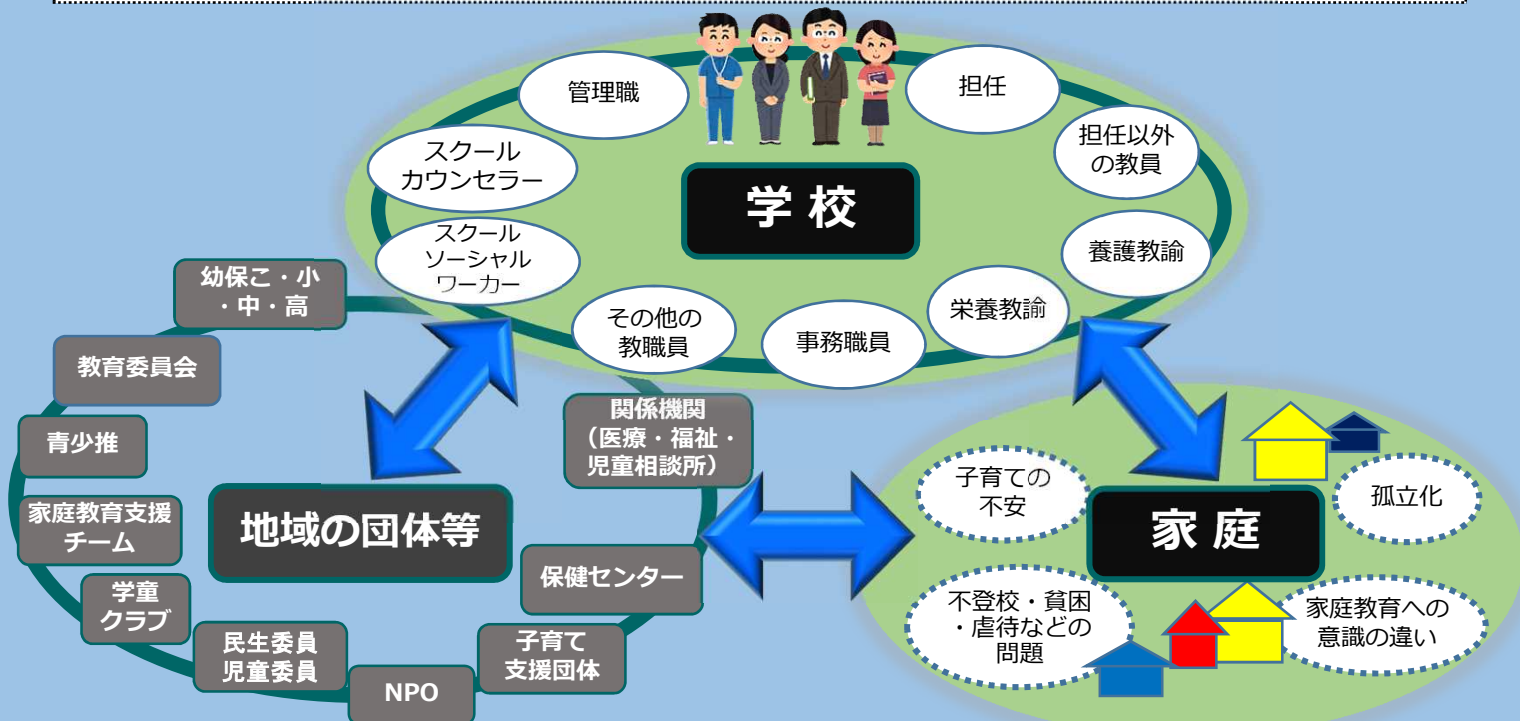
家庭の教育力を高めるために、学校における家庭教育支援を充実させましょう

● 家庭との連携の仕方を工夫しましょう

- 家庭訪問や個別面談などで、保護者の話を共感的に受け止め、家庭教育に関する悩みやニーズなどの情報収集に努めましょう。
- 各種配布物やホームページなどで、家庭教育に関する情報を積極的に提供し、家庭教育の重要性への理解を促しましょう。
- 保護者会やPTAセミナーなどで、家庭教育について保護者と学校がともに考えたり、保護者同士が交流したりする学習機会を提供し、子育てへの意欲を高めましょう。

● 学校全体で支援する体制を整えましょう

- 各家庭の課題や支援の仕方について、学校全体で共通理解を図りましょう。
- 関係機関と連携し、役割分担をしながら、適切な支援ができる体制をつくりましょう。



さらに

学校と地域が連携・協力して、
地域全体で家庭を応援することが求められています

- ◆ 互いの取組について情報共有
- ◆ 課題解決に向けてそれぞれの役割の確認
- ⇒ 保護者が安心して子育てを行えるよう地域全体で家庭を支えることは、地域の未来を担う子供たちの学びや成長を支え、地域の活性化にもつながります。
- ◆ 家庭や子どもに関する課題の共有
- ◆ 支援のネットワークの形成

